

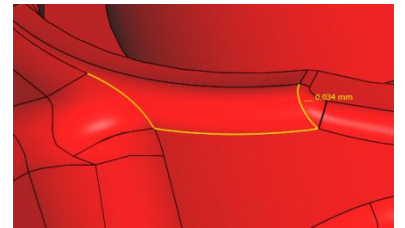
3D ANALYZER

■ スタンダード・パッケージ **本体価格： ¥132,000 円～**

3D Analyzer は、高度なバイナリー解析技術により 3 次元 CAD メーカーに依存することなく独立性を保ち、3D データの長期保存や 3D 図面時代に対応している信頼性の高いビューワです。スタンダード・パッケージは、マルチ 3D ビューワです。

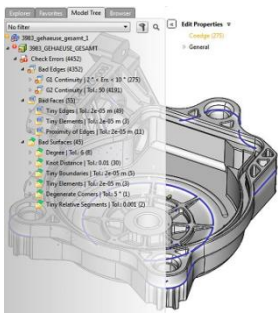
▼ チェック（トレランス検証）

チェック（トレランス検証）は、指定されたトレランス以上の隣接関係を持つ誤差エッジや隣接関係を持たないフリーエッジを検出します。3D Analyzer は、高度なバイナリー解析技術により 3D データを変換ではなくインポート処理を行うため正確に検証できます。



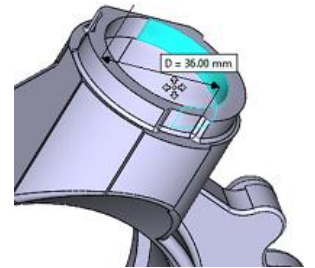
▼ PDQ チェック（PDQ 品質検証）

PDQ チェックは、微小要素、捩じれ要素、重複要素など 3D データに対する PDQ 品質検証を行います。PDQ チェックは、ISO、SASIG、VDA、JAMA に準拠した PDQ ツールです。航空宇宙産業の長期保存や VDA（ドイツ自動車工業会）の 3D 図面（3DA モデル）で運用されている信頼性の高い PDQ 検証ツールです。



▼ 寸法測定

距離・角度・半径（直径）の寸法測定や面積・体積・重心・境界ボックスの測定が可能です。測定された数値は、CT フォーマットに保存可能です。3D Analyzer は、3D データを正確に表示していますので円筒面の中心座標、円筒面間の中心距離が正確に測定できます。表面積・体積・重心計算は、ISO 提供のアルゴリズムで測定しています。



▼ PMI 表示

PMI 情報が読めるフォーマットは、CATIA V5、CATIA V6（3DXML 経由）、NX、Creo、Pro/ENGINEER、JT、STEP AP242 です。JT フォーマットは、VDA の 3D 図面、STEP AP242 は、航空宇宙産業の 3D 図面および長期保存フォーマットとして運用されています。



▼ フィーチャー表示

フィーチャー情報が読めるインターフェイスは、CATIA V4、CATIA V5、CATIA V6（3DXML 経由）、Creo、Pro/ENGINEER、Ideas、NX、SolidWorks です。履歴ツリーやフィーチャーのパラメータ情報を確認できます。

▼ 対応インターフェイス

3MF
CATIA V5
Euklid
JT
DGN
RobCAD
VisiCAD

AMF
CATIA V6
FBX
Medusa 3D
Optimizer
SolidWorks
VRML

Acis
3DEXPERIENCE
Ideas
Nastran
Parasolid
STEP
X3D

CADDS
Creo
IGES
NX
PLMXML
STL

CATIA V4
Creo Neutral
Inventor
DWG
Rhinoceros
VDA

3D Analyzer

検索

お問合せ

株式会社デジタルシアター（dtcorp.co.jp）

担当：五十嵐（y.igarashi@dtcorp.co.jp）

Tel:03-6853-6659

※体験版は1ヶ月のライセンスをご提供

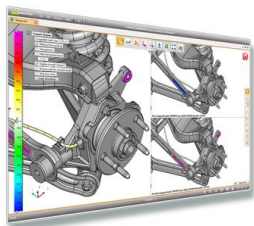
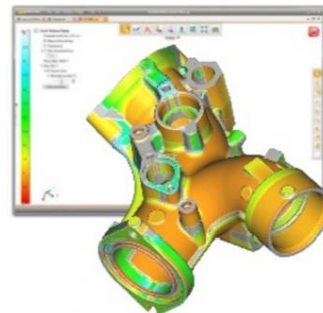
3D ANALYZER

■ プロフェッショナル・パッケージ 本体価格：¥264,000～

プロフェッショナル・パッケージは、スタンダード・パッケージに検証機能を追加したパッケージです。検証結果は、PDF に保存し共有することが可能です。また JT Tessellation フォーマットに保存可能です。

▼ 肉厚チェック (厚肉検証・薄肉検証・偏肉検証)

厚肉、薄肉、偏肉のチェックを行い問題がない部分を半透明表示や非表示にすることが可能で細部に渡って検証可能です。肉厚チェック計算は、面直測定と接球計算で行います。

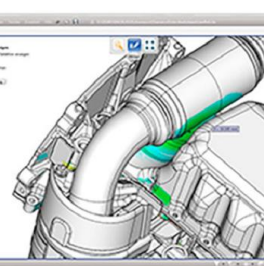
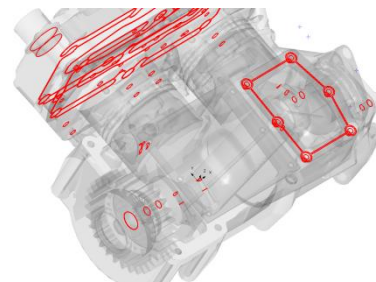


▼ 比較チェック (形状比較・アセンブリ比較・PMI 比較)

比較チェックは、3D 図面の接変チェックや 3D データ変換の同一性検証を行う機能です。3D データの変更点をマルチ 3D データ間でにチェックできます。形状に変更がなくレイアウトが変更された部品もチェックできます。3D 図面化には必須機能です。

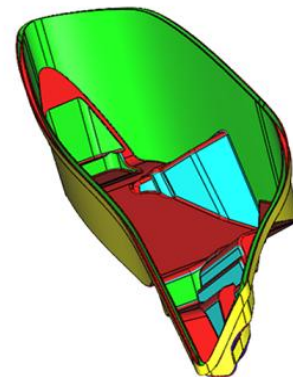
▼ 干渉チェック (コリジョン検証)

干渉チェックは、3次元 CAD が苦手とする干渉と接触の区別を行います。計算結果は HTML へ干渉の一覧表として出力できます。干渉チェックが完了していないと 3D 図面化はできません。



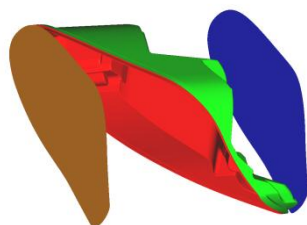
▼ 隙間チェック (クリアランス検証)

隙間チェックは、部品間の隙間や部品内のクリアランスをチェックします。部品内のクリアランスチェックは突起形状や壁間のクリアランス検証を行います。つまり肉厚チェックは内側、隙間チェックは外側の検証となります。



▼ 抜き勾配チェック (ドラフト解析)

抜き勾配チェックは、指定した抜き方向と角度に対して角度が不十分な領域、抜き勾配が不必要な領域、抜き勾配の検討が必要な領域に色分けします。



▼ 投影面積計算 (型締力検証)

投影面積計算は、ボディを任意方向の平面に投影した場合の最小投影面、最大投影面の計算を行います。STL 等のファセットデータの投影面積も瞬時に求めることが可能です。

3D Analyzer

検索

※体験版は1ヶ月のライセンスをご提供

お問い合わせ

株式会社デジタルシアター (dtcorp.co.jp)

担当：五十嵐 (y.igarashi@dtcorp.co.jp)

Tel:03-6853-6659